

替女門付け風景再現&替女唄演奏会

2015年1月31日 午後



「ごぜさんが 雁木のまちに帰ってきた！」

高田替女ふたたび



ごぜさん役三名 募集



鳥居谷下の門付け風景
写真 高田替女の文化を保存・発信する会

高田小町を十四時半出発
大町五丁目方面に門付け
十六時より替女唄演奏会



↑お申込み 〇二五(五二二)三四〇〇
あわゆき道中とごぜ唄演奏会の予約は不要です
NPO法人
高田替女の文化を保存・発信する会(小川)

高田替女は年間三百日近くを旅回りで暮らしていましたが、年末から節分までの約ひと月は高田の家で過ごしました。

敷入りで実家に戻るほか、近くのお馴染みの家と呼ばれて、座敷で替女唄や三味線の芸を披露したり、高田のまちなかで門付けをすることもあったそうです。

当会では、高田に最後まで残っていた替女の生き方に思いをほせ、かけがえのない財産として継承するために、雁木の街並みで門付けする風景を再現しています。

替女唄と三味線 月岡祐紀子

当会の活動を広く発信するために、今年は替女役三名を募集し、月岡さんが門付け唄を指導します。一緒に唄って「ごぜ」を感じてください。

14:30
15:10

高田替女の門付け再現 (見学は自由)

冬の雁木で替女さんの門付けを再現します。
午後二時半に高田小町を出発して、大町五丁目から本町七丁目界隈を廻り、約四〇分で高田小町に到着。
あわゆき道中の角巻姿で一緒に歩いてください。

写真撮影や道路横断時の交通マナーに
十分な気配りをお願いします。

16:00
17:30

替女唄の演奏会

午後四時から高田小町の多目的ホールで開催します。
記録映画の上映あり(入場無料 先着順六〇名)

